

令和2年7月17日

次期日本芸術院長候補者の選出

日本芸術院は、黒井千次（本名：長部舜二郎）院長が本年9月30日で任期満了となるため、このほど日本芸術院会員による選挙を行った結果、次期日本芸術院長候補者として高階秀爾氏が選出されましたのでお知らせします。

1. 次期日本芸術院長候補者の選出

日本芸術院は、令和2年7月3日開催の日本芸術院長候補者選考委員会にて下記の者を次期日本芸術院長候補者として選出し、日本芸術院長から文部科学大臣に上申しました。令和2年10月1日付けをもって文部科学大臣から発令の予定です。

2. 文部科学大臣に上申した次期日本芸術院長候補者 (略歴・賞歴等は別添資料を御覧ください。)

たかしな しゅうじ
高階 秀爾

【任期：3年間】令和2年10月1日～令和5年9月30日（予定）

<担当>

文化庁参事官（芸術文化担当）
参事官補佐 伊野 哲也（内線 2823）
総括・顕彰係長 富田 祐子（内線 2825）
電話：03-5253-4111（代表）
日本芸術院
事務長 西村 泰雄
庶務係長 友野 綾子
電話：03-3821-7191（直通）